

早稲田大学総合人文科学研究センター研究部門「イメージ文化史」／
文学部フランス語フランス文学コース共催講演会

日時 2017年10月24日(火) 17:00～19:00
場所 早稲田大学戸山キャンパス 33号館3階第1会議室

ブノワ・ペータース

(作家・BD原作者・評論家)

ロドルフ・テプフェールから
ウィンザー・マッケイへ
——ストーリーマンガの誕生

De Rodolphe Töpffer à Winsor McCay,
naissances de la bande dessinée

通訳・解説／森田直子

(東北大学准教授)

日本でも話題のバンド・デシネ『闇の王国』（作画：フランソワ・スクイテン）などの原作を手がけるとともに、BD理論書、小説、評伝（エルジェ、ヴァレリー、デリダ）の執筆から映像作品の制作まで、多彩な活動で知られるペータース氏が、19世紀半ばから20世紀はじめ、欧米圏のストーリーマンガはいかにして成立したのか、多くのイラストを駆使して鮮やかに解き明かす講演会。ペータース氏の著書（共著）『テプフェール：マンガの発明』の翻訳者の一人でもあり、自らもテプフェール論を準備中の森田直子さんを通訳／コメンテーターに迎えます。

お問合せ先：総合人文科学研究センター研究部門「イメージ文化史」
imagebunkashi@list.waseda.jp